



# つしま トピックス

おっ つしま  
! な島です。 対馬



### シーカヤックで対馬の海を満喫!

7月17日、豊玉町仁位神話の里自然公園でシーカヤック教室が行われました。8月28日には豊玉町仁位で「夏だ!!ふれあいシーカヤック大会」が、9月10日には美津島町雑知で「対馬シーカヤックフェスタ」が開催されます。



### 誠信の交わり

対馬市は、元釜山文化財団代表理事であり元釜慶大学校総長の「姜南鳳(カンナムジュ)」先生に「対馬市国際諮問大使」を委嘱し、併せてこれまでの文化交流事業推進の功績に対する感謝状を贈呈しました。



### こん鳥 初めて見るねえ

7月23・24日、対馬市交流センターで「対馬の野鳥写真展」が開催されました。来場者はめったにお目にかかれない野鳥の写真を前に、あらためて「野鳥の宝庫：対馬」を実感していました。



### 健やかに育てと願いを込めて

7月2日、峰町木坂御前浜で海岸の石を円すい状に積み上げて男児の健やかな成長と五穀豊穡を願う伝統行事「ヤクマ祭り」が行われました。ヤクマは「厄馬」「厄魔」の字があてられ、厄払いを意味します。



### 凜として

7月29日、長崎市で開催された「第61回」社会を明るくする運動「中高生弁論大会」で佐須中学校2年の齋藤凜太郎くんが「ぼくの祖母」と題し発表、見事優秀賞を獲得しました。



### 明るい社会をつくろう

7月3日、厳原町で「青少年の非行防止・社会を明るくする運動啓発パレード」が行われました。厳原中学校吹奏楽部を先頭に、育成会・保護司会・消防団などが青少年の犯罪・非行の防止を呼びかけました。

# 集え! 駆けて感じる対馬の大地!!



## 第15回 国境マラソンIN対馬

7月3日、対馬の夏を代表するスポーツイベント「国境マラソンIN対馬」が上対馬町三宇田浜海水浴場をスタート・ゴールに開催され、国内外から参加した1,108名が国境の大地を駆け抜けました。

今大会には6月27日から上対馬で合宿をおこなっていた(株)九電工陸上競技部女子部(片渕博文監督)のメンバーも招待選手として参加。国内トップレベルの走りを見せてくれました。

また今年は、社名変更10周年目にあたるORCオリエンタルエアブリッジ(株)から優勝者への往復航空券やオリジナルグッズ等をご提供いただきました。



遠来賞の川瀬和幸さんは茨城県から出場  
一般男子10km40歳以上で優勝



ハーフマラソン一般男子39歳以下優勝の川下さん(吉崎市から出場)



最年長出場の小野田春一さん(84歳)  
見事5kmを完走



今年もたくさんさんのボランティアスタッフの方々が給水サービスや競技の運営に携わっていただきました。